

問題	正 答	配 点	採点上の注意
1	(1) $-100xy^2$	4	4 5
	(2) $2 - 2\sqrt{2}$	4	
	(3) $x = \frac{7 \pm \sqrt{29}}{10}$	4	
	(4) エ	4	
	(5) $x = 9$	4	
	(6) $\frac{4}{3}$ (倍)	5	
	(7) $y = \frac{1}{2}x + 2$	5	
	(8) $4\sqrt{2}\pi$ (cm <sup>3</sup> )	5	
	(9) 108 (度)	5	
	(10) (説明)(例) 期間①より期間②の方が、第1四分位数、 第3四分位数ともに基準日に近い	5	内容に応じて部分点を認める。

問題	正 答	配 点	採点上の注意
2	(例) 	6	1 3 内容に応じて部分点を認める。 要点をおさえ、論理の筋道がおっているものは、正答とする。 内容に応じて部分点を認める。
	(説明)(例) △ACDと△AGBにおいて 仮定から、AC=AG……………① AD=AB……………② ∠CAD=∠CAB+∠BAD =∠CAB+90° ∠GAB=∠GAC+∠CAB =90°+∠CAB から、 ∠CAD=∠GAB……………③ ①、②、③から、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、△ACD≅△AGB…④ △AGHと△ICHにおいて ④から、∠AGH=∠ICH……………⑤ ∠GHA=∠CHI……………⑥ ⑤、⑥から、2組の角がそれぞれ等しいので、△AGH≅△ICH したがって、∠GAH=∠CIH=90°	7	
3	(1) ア t イ $\frac{1}{3}t^2$	4	1 3 内容に応じて部分点を認める。
	(2) (説明)(例) 点Rのy座標が、点Qのy座標より大きくなるから。	5	
	(3) $x = \frac{9}{4}, \frac{15}{4}$	4	
4	(1) $\frac{1}{4}$	5	1 7
	(2) ① 5 (通り) ② 9 (通り)	6	
5	(1) 378 (cm <sup>3</sup> )	6	1 2
	(2) $\frac{6\sqrt{10}}{5}$ (cm)	6	
配 点 合 計		1 0 0	